

タイトル(書名)	章:節 聖句 [検索対象総数: 28 / 聖句等の総数 33250 <幻>30個]	聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙: 幻]
K ダニエル書	1:17 この四人の少年は、知識と才能を神から恵まれ、文書や知恵についてもすべて優れていて、特にダニエルはどのような幻も夢も解くことができた。	
K ダニエル書	2:19 すると、夜の幻によってその秘密がダニエルに明かされた。ダニエルは天の神をたたえ、	
K ダニエル書	2:28 だが、秘密を明かす天の神がおられ、この神が将来何事が起こるのかをネブカドネツアル王に知らせてくださったのです。王様の夢、お眠りになっていて頭に浮かんだ幻を申し上げます。	
K ダニエル書	4:2 一夜、わたしは夢を見た。眠りの中に恐ろしい光景が現れ、わたしは頭に浮かんだ幻に悩まされた。	
K ダニエル書	4:7 眠っていると、このような幻が頭に浮かんだのだ。大地の真ん中に、一本の木が生えていた。大きな木であった。	
K ダニエル書	4:10 更に、眠っていると、頭に浮かんだ幻の中で、聖なる見張りの天使が天から降って来るのが見えた。	
K ダニエル書	7:1 バビロンの王ベルシャツアルの治世元年のことである。ダニエルは、眠っているとき頭に幻が浮かび、一つの夢を見た。彼はその夢を記録することにし、次のように書き起こした。	
K ダニエル書	7:2 ある夜、わたしは幻を見た。見よ、天の四方から風が起こって、大海を波立たせた。	
K ダニエル書	7:7 この夜の幻で更に続けて見たものは、第四の獣で、ものすごく、恐ろしく、非常に強く、巨大な鉄の歯を持ち、食らい、かみ砕き、残りを足で踏みにじった。他の獣と異なって、これには十本の角があった。	
K ダニエル書	7:13 夜の幻をなお見ていると、見よ、「人の子」のような者が天の雲に乗り、「日の老いたる者」の前に来て、そのもとに進み	
K ダニエル書	7:15 わたしダニエルは大いに憂い、頭に浮かんだこの幻に悩まされた。	
K ダニエル書	8:1 わたしダニエルは先にも幻を見たが、その後ベルシャツアル王の治世第三年に、また幻を見た。	
K ダニエル書	8:2 その幻の中であって、見るとわたしはエラム州の都スサにおり、ウライ川のほとりにいるようであった。	
K ダニエル書	8:13 わたしは一人の聖なる者が語るのを聞いた。またもう一人の聖なる者がその語っている者に言った。「この幻、すなわち、日ごとの供え物が廃され、罪が荒廃をもたらし、聖所と万軍とが踏みにじられるというこの幻の出来事は、いつまで続くのか。」	
K ダニエル書	8:15 わたしダニエルは、この幻を見ながら、意味を知りたいと願っていた。その時、見よ、わたしに向かって勇士のような姿が現れた。	
K ダニエル書	8:16 すると、ウライ川から人の声がしてこう言った。「ガブリエル、幻をこの人に説明せよ。」	
K ダニエル書	8:17 彼がわたしの立っている所に近づいて来たので、わたしは恐れてひれ伏した。彼はわたしに言った。「人の子よ、この幻は終わりの時に関するものだということを悟りなさい。」	
K ダニエル書	8:26 この夜と朝の幻について／わたしの言うことは真実だ。しかし、お前は見たことを秘密にしておきなさい。まだその日は遠い。」	
K ダニエル書	8:27 わたしダニエルは疲れ果てて、何日か病気になっていた。その後、起きて宮廷の務めに戻った。しかし、この幻にぼう然となり、理解できずにいた。	
K ダニエル書	9:21 こうして訴え祈っていると、先の幻で見た者、すなわちガブリエルが飛んで来て近づき、わたしに触れた。それはタベの献げ物のころのことであった。	
K ダニエル書	9:23 お前が嘆き祈り始めた時、御言葉が出されたので、それを告げに来た。お前は愛されている者なのだ。この御言葉を悟り、この幻を理解せよ。	

	タイトル(書名)	<p style="text-align: right;">聖書Navi Active 393128091 (新共同訳) [検索語彙 : 幻]</p> 章:節 聖句 [検索対象総数 : 28 / 聖句等の総数 33250 <幻>30個]
K	ダニエル書	9:24 お前の民と聖なる都に対して／七十週が定められている。それが過ぎると逆らいは終わり／罪は封じられ、不義は償われる。とこしえの正義が到来し／幻と預言は封じられ／最も聖なる者に油が注がれる。
K	ダニエル書	10:1 ペルシアの王キュロスの治世第三年のことである。ベルテシャツアルと呼ばれるダニエルに一つの言葉が啓示された。この言葉は真実であり、理解するのは非常に困難であったが、幻のうちに、ダニエルに説明が与えられた。
K	ダニエル書	10:7 この幻を見たのはわたしダニエルひとりであって、共にいた人々は何も見なかったのだが、強い恐怖に襲われて逃げ出し、隠れてしまった。
K	ダニエル書	10:8 わたしはひとり残ってその壮大な幻を眺めていたが、力が抜けていき、姿は変わり果てて打ちのめされ、気力を失ってしまった。
K	ダニエル書	10:14 それで、お前の民に将来起こるであろうことを知らせるために来たのだ。この幻はその時に関するものだ。」
K	ダニエル書	10:16 すると見よ、人の子のような姿の者がわたしの唇に触れたので、わたしは口を開き、前に立つその姿に話しかけた。「主よ、この幻のためにわたしは大層苦しみ、力を失いました。
K	ダニエル書	11:14 その時には、多くの者が南の王に対して立ち上がる。お前の民の中からも、暴力に頼る者らが幻を成就させようとして立ち上がるが、失敗する。